

気象などの長期予測

気候変動適応プラットフォーム (A-PLAT) <http://a-plat.nies.go.jp/webgis/index.html>によって、地域における長期的な予測・評価をします。

		現状	2031～2050年	2081～2100年
気象	平均気温		1～2℃上昇	2～3℃上昇
	年間降水量		1～1.1倍	1～1.1倍
水質	クロロフィルa (年最大)			
	クロロフィルa (年平均)			
生態系	アカガシ潜在生育域			
	シラビソ潜在生育域			
	ハイマツ潜在生育域			
	ブナ潜在生育域			
自然災害	斜面崩壊発生確率		一部で斜面崩壊リスクが高い	一部で斜面崩壊リスクが高い
	海浜消失率		岬地域で30～40%	岬地域で80～90%
健康	ヒトスジシマカ生息域		生息域拡大	ほとんどの地域が生息域に
	熱中症搬送者数		現状の2～4倍	2100年にかけて急増
	熱ストレス超過死亡者数			
農業	コメ生産 (収量)		多くの地域で収量が下がる	多くの地域で収量が半減
	コメ生産 (品質)		多くの地域で品質が下がる	多くの地域で品質が半減

気象などの長期予測を踏まえた各分野への影響、主要な適応策

分野	項目 (例)	影響評価			主要な適応策				
		重大性	緊急性	確信度	2031～2050年 高/中/低/ 関係なし/不明	目標 (指標)	適応策概要	責任主体	タイムフレーム
農林水産業	農業	●	●	●					
水環境・水資源	水環境	●	●	▲					
自然生態系									
自然災害・沿岸域	海浜	●	●	●	岬地域で高		養浜事業	国・県	2020年～2030年
	山地	●	●	▲	中				
健康	冬季の温暖化								
健康	暑熱	●	●	●	中				
健康	感染症	●	●	●	中		救急体制の強化	市・消防	直ちに
産業・経済	エネルギー	●	●	●					
	観光	●	●	●					
	建設	●	●	●					
	医療	●	●	●					
国民生活 ・都市生活	交通	●	●	▲					
	下水道	●	●	●					

暫定版